



全校自校直営方式の宝塚市に学ぶ

学校給食は教育の一環、食育の生きた教材とされています。子どもたちは食べることを通して、多くのことを学んでいきます。

しかし、大阪では多くの市町村が、小学校学校給食の調理業務を民間に委託し、中学校給食ではデリバリー（民間調理場活用方式）を導入しています。これで、学校給食本来の目的を果たしているのでしょうか。

今回、小・中学校とも全校自校直営方式での学校給食を実施してられる宝塚市の担当課の方にお話をお聞きし、今一度、自校直営方式の重要性を再確認し、私たちはどのような取り組みが必要なのか、みなさんとともに考えていきたいと思ひます。 多数ご参加下さい。

日時：2018年9月8日（土）

13:30～16:00（終了予定）

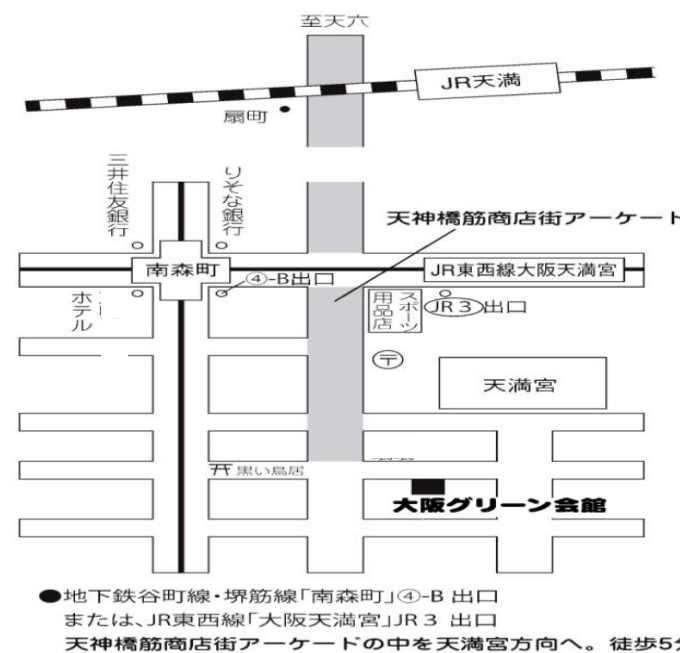
会場：大阪グリーン会館（4階）大阪自治労連会議室

大阪市北区天神橋 1-13-15

TEL：06-6354-7201

講演：義務教育9年間が自校直営方式の宝塚市の学校給食（仮題）

講師：宝塚市学校給食担当課



主催：豊かで安全な学校給食をめざす大阪連絡会
連絡先：06-6354-7201（大阪自治労連）